



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

株式会社ウィザードは、以下の取り組みを通じて、多様な人材が活躍できるダイバーシティ社会の実現を目指します。

1. 柔軟な働き方の提供

全社員リモートワークを基本としつつ、希望者はオフィス通勤も可能とするフレキシブルな勤務体系を導入することで、仕事と家庭を両立できる環境を整備します。

2. 心身の健康への配慮

従業員の健康を重視し、希望者が自由に利用できる保養所を開設し、リフレッシュしながら働ける環境を提供します。

3. 誰もが働きやすい職場づくり

男女の性別を問わず育児休暇の取得を積極的に推進・支援するとともに、残業を非推奨とし、早退の自由を確保することで、誰もが働きやすい職場づくりを行います。

令和7年1月30日

株式会社ウィザード

代表取締役 日野 範明